

錦城高校新聞

題字 井口 文章 再刊 第234号 印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会 編集室 2017

みんなでつくる 錦城高校新聞

1面：錦城祭 いよいよすべての企画が決定 室内楽部・吹奏楽部 集大成の定期演奏会 映画研究部は20年続けて全国へ

錦城祭、多彩な企画が盛りだくさん!

今年らしいさ溢れる団体が勢ぞろい 今年度の錦城祭は、9月16日(土)、17日(日)に開催される。錦城祭実行委員による企画審査を経て企画が決定した。着々と準備が進められるなか、実行委員長とパンフレット担当係に現在の進捗状況を聞いた。(緋・棟・碧)

Table with 6 columns: 団体, 企画名, 内容, 団体, 企画名, 内容. Lists various school activities like 'アイス', 'ケババ', 'Kasino', etc.

1年生、小論文で受験対策を学ぶ

6月14日(水)の6時間目 具体例はテーマと結びつけるに第2体育館で1年生を対象とした小論文講座が行われた。その講座では、桐原書店の小島清志さんが小論文の書き方のポイントについて説明してくれた。また、「〜と思う」「〜だから」といった言葉遣いは曖昧さを感じさせるため、断定する。今回の講座を機に、日々の学習だけでなく小論文を書く練習もしていこう。(蘭)

集大成、音で魅せて 室内楽部・吹奏楽部 定期演奏会

室内楽部 演奏で楽しく 6月17日(土)、ルネ小平で室内楽部第18回定期演奏会が開かれた。第一部ではスコット・ジョプリンの作曲『エンターテイナー』をリズミカルに演奏。途中、足踏みをしたり、「わっはっは」という笑い声をあげたりしながらリズムを取り、会場を盛り上げていた。第二部では学年演奏や有志の演奏が行われた。3年生は6月18日(日)にはルネ小平大ホールにて吹奏楽部の第42回定期演奏会が行われた。第一部はクラシックステージ。国内外の伝承を基にした神秘的な曲が中心だ。『梁塵秘抄』熊野古道の幻想『〜』では、パーカッションが奏でる和太鼓のような音色が平安時代の雰囲気を出していた。続く第二部はステージドリル。リズムに合わせて楽器を大きく動かしながら見事な隊形を組み部員の姿や、ガードがフラッグを投げてキャッチした。(藤・英・碧・湊)

今年らしい企画集まる 錦城祭実行委員長の野村愛未さん(2G)は、春季球技大会の次の行事である錦城祭に向けて、生徒の間でムードが高まっているように感じるといふ。文化的という項目を今年から入れたこともあって各クラスで企画についてよく話し合ってくれて、いい形で進んでいます。1年生はクラスの雰囲気や明るさに、2・3年生は文系、理系に着目して企画を考えてくれたクラスもあったそうで、今年らしい話が出ていますと嬉しそうに話しています。(蘭)

吹奏楽部 音楽で感動を 6月18日(日)にはルネ小平大ホールにて吹奏楽部の第42回定期演奏会が行われた。第一部はクラシックステージ。国内外の伝承を基にした神秘的な曲が中心だ。『梁塵秘抄』熊野古道の幻想『〜』では、パーカッションが奏でる和太鼓のような音色が平安時代の雰囲気を出していた。続く第二部はステージドリル。リズムに合わせて楽器を大きく動かしながら見事な隊形を組み部員の姿や、ガードがフラッグを投げてキャッチした。(藤・英・碧・湊)

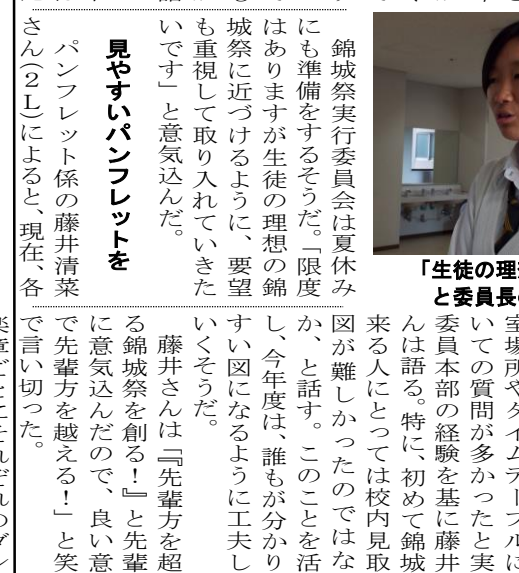
むらさき草 新学年になってから、早くも3か月が経った。小平ロードでは期末が近づいて毎日に行われる小テストの勉強のために、英単語帳や授業ノートを見ながら歩く生徒が多くなってきた。歩きながら本を読むなど、2つ以上の作業を同時進行でやることをマルチタスクという。果たして、このマルチタスクは効率が良いのだろうか。1つことに集中するよりも、複数の作業を同時にするために、マルチタスクの方が効率的だと感じる人は多い。だが実際には、マルチタスクの方が効率の悪いことが分かっている。米国のスタンフォード大学が2009年8月に発表した研究結果によると、マルチタスクを行うと、記憶力や情報整理能力が下がることが判明した。262人の学生たちに対する実験で、複数のことを同時にやるうちに、脳の中で区別がつかなくなり、最終的に脳に大きな負担がかかることが分かった。ところで、パイロットや宇宙飛行士は、マルチタスク能力がなければ、業務を遂行することができない。彼らは、複数の事柄に区別をつけて脳への負担を軽減させるために、瞬時に優先順位をつけるための厳しい訓練を積む。訓練では、飛行機の操作シミュレーターを使い、飛行機の姿勢や高度の調整、目の前の障害物の確認などを同時にやる。この訓練を受けて初めて、宇宙飛行士たちも複数の作業を効率的に行うことができるようになる。だが、そういって訓練を積んでいない我々が素人が行うマルチタスクは、スタンフォード大学の調査の通り非効率になることが多い。歩行者とぶつかることもあり、結局「歩き勉強」は「歩きスマホ」と同じ状態といえる。実際、錦城生の歩き勉強には、多数の苦情が寄せられている。小平ロードを通学路として利用している小学生とぶつかる危険だ。事故の可能性もあり、効率も良くない歩き勉強はお勧めしない。ならば、いつもより5分早く登校し、静かな教室で8000語を目指して勉強した方が、効率も良さそうだ。(天)

今年らしい企画集まる 錦城祭実行委員長の野村愛未さん(2G)は、春季球技大会の次の行事である錦城祭に向けて、生徒の間でムードが高まっているように感じるといふ。文化的という項目を今年から入れたこともあって各クラスで企画についてよく話し合ってくれて、いい形で進んでいます。1年生はクラスの雰囲気や明るさに、2・3年生は文系、理系に着目して企画を考えてくれたクラスもあったそうで、今年らしい話が出ていますと嬉しそうに話しています。(蘭)

「錦城がより好きになりました」 教育実習生、3週間を振り返る 6月17日(土)に英会話室で新聞委員会主催の教育実習生の座談会を行った。実習を終えて「体育が得意な人と苦手な人の差が激しく、スポーツの動作を言葉にするのが大変だった」と山田先生は話した。「授業の準備や生徒側からは見えない先生の苦労を学べました」と岡本先生。星先生は「日に日に先生になりました」といふ想いが強まりました。目を輝かせた。白井先生は「やるべきことが多く、1日の時間の使い方が難しくもっと時間が欲しい」と苦勞を語った。先生方は実習で「上手くいかなかったことしかない」と口を揃えた。杉岡先生は「伝えたいことが多くて要点が絞れず、やりたいことが時間内に終わらなかった。生徒に予想する姿に観客は湧いた。第三部のステージでは「ちびまる子ちゃん」の歴代OP・EDのメロディーが演奏された。踊るボンポコリンでは、1年生は客席に飛び出し、舞する姿に観客は湧いた。

今年らしい企画集まる 錦城祭実行委員長の野村愛未さん(2G)は、春季球技大会の次の行事である錦城祭に向けて、生徒の間でムードが高まっているように感じるといふ。文化的という項目を今年から入れたこともあって各クラスで企画についてよく話し合ってくれて、いい形で進んでいます。1年生はクラスの雰囲気や明るさに、2・3年生は文系、理系に着目して企画を考えてくれたクラスもあったそうで、今年らしい話が出ていますと嬉しそうに話しています。(蘭)

「何事にもベストな判断ができるように、失敗も成功も積んでいってほしいです」と鈴木先生は錦城生へアドバイスしてくれた。「3年間という限りがあから高校生活は楽しい。思い出を振り返った時は楽しかったと思えるように頑張ってください」と岡本先生。池増先生は「勉強も大事だが、今しか経験できないことを頑張る、自分の世界を広げていってほしい」とエールを送ってくれた。高田先生は「実習の経験はとても重要なもの。教師であることに関係なく人生の糧としていきたい」と3週間を締めくくった。(泰・日)



「生徒の理想の錦城祭」と委員長野村さん



実習生、教師になる夢を再確認

是が非でも全国で優勝したい

都で部門W優勝、映研20年連続全国へ

6月18日(日)、第64回NHK杯全国高校放送コンテスト(NHK)都大会決勝が行われた。映画研究部はテレビドキュメント部門とテレビドラマ部門で1位を獲得し、全国大会への出場を決めた。(編集部共同取材)

テレビドキュメント部門

「道路と自然、あなたはどっち?」というドキュメント作品を製作した水口裕太くん(3B)と足達洋樹くん(3A)に1位になった感想を聞くと、水口くんは「やってきたことが結果として出たので嬉しいです」と頷を緩めた。足達くんは「嬉しいという気持ちもありませんが、全国大会に向けての修正を焦る気持ちも強いです」と苦笑い。



全国への切符を手にし、満面の笑みを見せる映画研究部

ありですが、全国大会に向けての修正を焦る気持ちも強いです」と苦笑い。

工夫した点は、色々な人から取材をし、多角的な視点から問題を見ることが出来るようにしたことだそう。その中で、住民投票運動にも関わった高崎経済大学教授の國分

國分功一准教授にも取材

功一先生にも取材をするのができた。國分先生の評論文は1年生の現代文と3年生の国語演習の教科書にも掲載されている。水口くんは「臆せずインタビューできて良かった」と誇らしげだ。



時間をかけて何かットも撮影

テレビドラマ部門

創作テレビドラマ部門の撮影・編集に携わった福田涼葉さん(3J)と牧田七美さん(3J)に話を聞いた。



編集に熱が入る映研部員

も「良い結果が出て欲しいです」と期待を込めた。

「今までの苦労が報われてよかった」と話す。短い映像のために膨大な映像を撮影し、そのために色々工夫した。影に使用した機械室の綺麗さを伝えるために陰影を強調したりと、よりよい映像を撮るために色々工夫した。

「やるからには頑張りたい。目標を掲げた。全国大会出場校の中でも3位以上の作品だけ指すはテレビ放映です」と目を輝かせて話した。

影に使用した機械室の綺麗さを伝えるために陰影を強調したりと、よりよい映像を撮るために色々工夫した。

「自分の気持ちを伝えることの難しさを伝えたい」と話す。現在のネット社会ではコミュニケーションが希薄になりがちである。だからこそ、他人に迷惑をかけるとしても自分の言いたいことを言いたいのではないかと、それが現代社会において重要なのではないかと、二人は語った。今作はこれらの内容をイジメと絡めて観る側が受け取りやすく



テレビドラマ内のワンシーン

放送部も都大会決勝へ

放送部は創作ラジオドラマ部門と朗読部門でNコンに出場し、決勝に進出した。惜しくも全国大会への進出はならなかったが、それぞれ都大会決勝への進出を果たした感想を聞いた。

創作ラジオドラマ部門

関係にも悩んでいた主人公は、ある朝突然視界に移るも出した作品『DOR』の監督をしよう。その事実を必死で隠された黒住奈央さん(2A)はし通す彼女だったが、クラス「題材が難しく、台本を書き始めると時間がかりまじに彼女の心は変化していくとストーリーだ。」と苦笑する。



都大会決勝を振り返る放送部員

朗読部門には、武藤七海さん(3J)、宮井さくらさん(2B)、小川七海さん(2J)の3

朗読部門

朗読部門には、武藤七海さん(3J)、宮井さくらさん(2B)、小川七海さん(2J)の3

他校と学ぶレイアウト作り

6月10日(土)三輪田学園の交流はとも参考になりまに都内各校から新聞部・委員が集まり、交流セミナーが行われ、今回のテーマは、「レイアウト作り」の8つの班に分かれ、他校の生徒と協力し、与えられた記事素材のレイアウトを考えながら写真や記事の配置について話し合った。錦城高は新聞委員会から参加した上田優莉さん(1E)は「他校と

苦戦しながらも記事の配置に工夫をこらす。期待を込めた。

梅雨も吹き飛ばす軽音ライブ

6月17日(土)に多目的ホールで軽音楽部の梅雨ライブが行われた。「ITOWAROSU」は憧れの軽音楽部の先輩バンドが演奏していたという小泉今日子バージョンの『学園天国』を演奏。「先輩たちはフィンガー5というグループの原曲だったので、歌詞が違うところもあります」とボーカルが紹介した。リズムがとりやすく誰もが知っている曲だけあり、観客たちの「Hey!Hey!」という掛け声も自然と揃い、会場に一体感が生まれた。



ボーカルは派手なピンクのウィッグをかぶって演奏。観客と共に会場を盛り上げる。

「蒼時雨」はボーカルがピンクのウィッグを被った姿で登場。会場は一気に盛り上がり、わざわざ人をかき分けながら前へ出てくる観客もいて、握手を求められるとボーカルが1人ひとりに笑顔で応じていた。「凜として時雨」の『Telecastic fake show』を演奏。曲が盛り上がるにつれ、バンドと観客との距離が近くなる。会場は終始、集まった人々の熱気に包まれていた。ライブ後、参加した一年生に感想を聞くと「どのバンドも観客がノリノリで、とってもいい感じでした」と満面の笑顔で語ってくれた。(加)

梅雨も吹き飛ばす軽音ライブ。NHKコンクールから27日(木)に開催される。20年連続で全国出場を決めた映画研究部を応援したい。

今年NHKコンクールに出した作品は錦城祭で放映される。全国レベル作品を是非見て欲しい。



ブルーベリーソースが絶品!

こだいら食い倒れ

小平ブランドめぐり。話す店主の安斎さん。弁当の配達も行って、市内小学校などの卒業生の送る会の食事として配達することもあった。『食べてもらった人においしい!』と言ってもらえるのが嬉しいです。冥利に尽きますね!と笑顔で話してくれました。

新聞委員会では大会報告を募集しています。職員室前の大会報告BOXに部長など代表者が規定用紙に必要事項を記入し、提出してください。どんな報告をすればいいの?新聞に掲載してほしい報告すべてです。顧問の先生とも必要があれば相談してください。自分の部活をアピールできる場です!ぜひ提出してください!!

大会報告 6月15日~6月29日 HR委員会 中央委員会毎週火曜日定例会